

第5章

地区地域福祉活動計画

おおた 太田地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 8,319人 (男3,997人 女4,322人)
- 世帯数 3,306世帯
- 町 会 宮本町・内堀町・中城町・栄町・東一町・埜町・金井町・東二町
東三町・木崎一町・木崎二町・山下町・西三町・西二町・西一町
寿町
- 学 区 太田小学校・太田中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・歴史あるまち
 - ・ボランティア活動が活発 など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・高齢者が集まり語り合える場が少ない
 - ・近所づきあいが希薄，交流が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月25日 19名
- 計画まとめ会議 平成29年1月18日 14名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，
公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン 絆を深めて なごみの場

目標1 集まる機会を作ろう！

- ・ 地域住民のつながり，声かけの機会を多く作ろう！
- ・ 井戸端会議をしよう！
- ・ 縁側的な集会場所を作ろう！
- ・ 集会所・駅・公園・空き家を活用しよう！
- ・ 広報で呼びかけ，回覧板を回すときの声かけを心がけよう！
- ・ リーダーをつくりみんなで進めよう！

目標2 防災訓練を行い災害時に備えよう！

- ・ 防災訓練を続けよう！
- ・ 地域みんなが参加できる工夫をしよう！（合同開催等）
- ・ 災害時に助けが必要な人を確認しよう！
- ・ 日頃の声かけを心がけよう！
- ・ 地域の異変に備えよう！

＊災害だけでなく・・・

事件にまきこまれていないか

認知症になっていないか

虐待がおきていないか など

具体的な とりくみ

☆ 今後も地域の課題をみんなで知り，話し合いをつづけます

はたそめ 機初地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 4,855人 (男2,377人 女2,508人)
- 世帯数 1,687世帯
- 町 会 幡町・四季の丘はたそめ・三才町・西宮町・田渡町・長谷町
高貴町
- 学 区 機初小学校・瑞竜中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・山，川，田園風景等の自然が豊か
 - ・歴史的建造物がある など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・町内全体での交流が少ない
 - ・高齢者同士のつながりが希薄である など
- 地域ふくし懇談会 平成28年 8月27日 31名
- 計画まとめ会議 平成28年 9月12日 11名
平成28年11月28日 25名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，
ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

ふれ^{あい}♡のまち 元気はたそめ具体的な
とりくみ

目標 地域住民の交流をすすめます

1, 地域全体でイベントを行い、地区の活性化を図り、住民の絆を深めます

◎「オール機初 スポーツ大会」を実施します

- ・ 例年の「スポーツ大会」に、みんなが参加できる種目を増やし（ソフトバレーボール等）、老若男女が参加できるスポーツ大会にします（会場：機初小学校）
- ・ 各種団体に積極的に声をかけ、みんなで協力して行います

◎「機初地区夏祭り」を検討します

～ オール機初 サマーフェス（仮称）～

- ・ 夏祭りの開催に向けて、各種団体が話し合います

いろいろな年代の方が参加できる企画をします
「浴衣コンテスト」／盆踊り大会／三才太鼓／
カラオケ大会／とん汁配布 等

2, 広げよう 笑顔のあいさつ

- ・ 環境整備（草刈り等）を通じて、地域住民同士の交流を深め、誰でも、気軽にあいさつし合える環境をつくります

3, いつもにこにこ ラジオ体操

- ・ 健康増進とご近所のコミュニケーションを図るため、班単位でラジオ体操を行います（定期開催を検討します）

☆ 地域の課題を知るために、今後も話し合い、見直しをしています

にしおざわ 西小沢地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 2,010人 (男991人 女1,019人)
- 世帯数 693世帯
- 町 会 岡田町・小沢町・内田町上・内田町中・内田町下・落合町・堅磐町
上土木内町・沢目町
- 学 区 西小沢小学校・峰山中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・元気な高齢者が多い
 - ・子どもたちが元気にあいさつできる など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・高齢者のコミュニティの場が少ない
 - ・買物が不便 など
- 地域ふくし懇談会 平成28年6月20日 35名
- 計画まとめ会議 平成28年7月22日 18名
- 参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン たまり場に集合！

具体的な とりくみ

目標1 たまり場に集合！

(1) 仲間づくりをすすめよう！

- ① サークルやお茶のみを通した、人のつながりをつくり出す
- ② 集会所や資源ごみ集積場等を活用します
- ③ シニアクラブの活動を広げ、元気なシニアを！

(2) たまり場の目印「のぼり旗」

“たまり場”の旗を作って、住民の理解をすすめます

目標2 みんなで知ろう！

高齢者生活支援サービス

- (1) 地域で利用できるサービスを支部広報紙でお知らせします
- (2) 広報委員に民生委員が入ります
- (3) 民生委員が相談窓口になります

～ 今後の課題として ～

☆買い物・通院の安心をみんなで考えます

☆ 地域の問題をみんなが知るために

- ・ 年に1回、この計画について協議して見直しをします
- ・ 町会長、民生委員、支部役員の話し合いを継続します

さきく 幸久地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,857人 (男913人 女944人)
- 世帯数 652世帯
- 町 会 上河合町・下河合町・藤田町・栗原町・島町
- 学 区 幸久小学校・峰山中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・田，畑，川と自然に恵まれている
 - ・地域住民一体となった行事がある など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・サロン会の参加が少ない
 - ・川の氾濫・水害などの防災対策 など
- 地域ふくし懇談会 平成28年 6月16日 35名
- 計画まとめ会議 平成28年 6月30日 15名
 - 平成28年 9月 6日 16名
 - 平成28年 9月26日 28名
 - 平成28年10月25日 16名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

ふれあいのまち♡幸久

具体的な
とりくみ

目標1 ふれあいを広げよう！

- ・ ふれあいの場を増やそう！
- ・ 住民みんなで、積極的に行事に参加しよう！
- ・ 何歳でも、自分ができることで活躍する幸久をめざそう！
- ・ 回覧板まわしの時の「ひと声かけ運動」
- ・ ふれあい訪問 ～ 子どもたちからの手紙をそえて ～
- ・ 回覧板「幸久版」～ 地域のことを みんなで知ろう ～
サロン案内状に、福祉サービス情報、ボランティア活動の様子をのせてまわす
- ・ 「ふれあいの日」をつくる

目標2 災害に備えよう！

- ・ 災害時の避難要支援者名簿を確認しよう！
- ・ 防災訓練を続けよう！
 - ☆ 子どもから大人まで、みんなが参加して
 - ☆ 学校と連携して
- ・ 災害時の対応をみんなで話し合おう！

☆ 地域の問題をみんなが知るために

- ・ 町会長、民生委員、支部役員の話し合いを継続します
- ・ 年に1回、この計画について協議して見直しをします

さ たけ 佐竹地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 4,678人 (男2,238人 女2,440人)
- 世帯数 1,638世帯
- 町 会 磯部町・谷河原町・天神林町・佐竹南台・稲木町
- 学 区 佐竹小学校・峰山中学校
- 地域のよいところ (懇談会から)
 - ・シルバークラブの花壇づくり
 - ・天神ばやし太鼓がある など
- 地域の課題 (懇談会から)
 - ・昔は田畑でお茶飲み会ができていたが、今はない
 - ・小さい子どもたちの遊び場が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年5月20日 43名
- 計画まとめ会議 平成28年9月 7日 19名
- 参加関係団体等 社協支部, 町会, 民生委員・児童委員, 老人会, 公民館, ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在 (国勢調査)

スローガン ふれあい ささえ愛 まなび合いの輪を広げよう

具体的な とりくみ

目標1 “ふれあい” “まなび合い” の心豊かなまち

- ・ 外に出る機会，（例えば，趣味の会やおしゃべり茶会など）多様な人と人との「ふれあいの場」「情報交換の場」を，週1回程度つくります
- ・ 子どもとの自然体験等を通じた「ふれあいの場」をつくらします
- ・ 祭などのイベント準備から実施活動を，「ふれあいの場」「生きがいづくりの場」ととらえ，多くの住民が参加する工夫をします
- ・ 会合などの場所は，歩いて集まれる所がいいので，町会単位の集会所を利用しやすくします
例えば，週1回の開放 など
- ・ 関心の高い健康・食・歴史などに関する行事を，町会・公民館・社協などの団体が連携（共催・協賛）して行います

目標2 “ささえ愛” の心優しいまち

- ・ 隣近所で，声かけ・見守り活動を行います
- ・ ゴミだしができない世帯に，隣近所がゴミだしを手伝います
- ・ 買い物は，移動店舗，配送サービスを使うほか，隣近所が買い物を手伝います

目標3 “ひとの輪” の心かようまち

- ・ ボランティアの担い手づくりをします
- ・ 行事について，分かりやすい文書を，回覧や個別配布して周知します
- ・ 隣近所で呼びかけ合って，地域行事の参加者を増やします
- ・ 写真入りの『町会かわら版』を配布してお知らせします

ほんだ 誉田地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 4,845人 (男2,340人 女2,505人)
- 世帯数 1,884世帯
- 町 会 馬場町上・馬場町下・馬場町真淵・新宿町上・新宿町下・増井町
下大門町一・下大門町二・上大門町一・上大門町二・瑞竜町一
瑞竜町二
- 学 区 誉田小学校・瑞竜中学校
- 地域のよいところ(懇談会から)
 - ・西山公園の桜・景色が素晴らしい
 - ・子ども会や老人会のボランティア活動が活発 など
- 地域の課題(懇談会から)
 - ・サロン活動が少ない
 - ・若い人たちとの交流の場が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月28日 42名
- 計画まとめ会議 平成29年1月23日 10名
- 参加関係団体等 社協支部, 町会, 民生委員・児童委員, 老人会, 公民館,
ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在(国勢調査)

スローガン 強めよう 地域の絆

目標1 地域の絆を深めましょう！

- (1) 高齢者の安否確認を継続します
(食事サービス, 友愛訪問の継続)
- (2) ふれあいの場を広げよう！
(たまり場, ふれあいサロン, 子ども会等)
- (3) 子どもを見守ろう！
- (4) 特別支援学校, 養徳園, くにみとの交流を深めよう！
- (5) ひがん花の郷づくりを継続しよう！

目標2 三世代交流会を継続しよう！

具体的な とりくみ

夏祭, 秋祭, どんど焼き, 納涼祭, 町民運動会, 頑張るぞ大門
など

- (1) 町会長, 社協支部, 公民館, 老人会, 子ども会, P T A,
地域住民みんなで盛り上げよう！
- (2) 住民同士のふれあい, つながる場を作ろう！
- (3) 外に出る機会を増やそう！

☆ これからも地域のことを考え, 話し合いを続けます

さと 佐都地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,552人 (男778人 女774人)
- 世帯数 578世帯
- 町 会 里野宮町・白羽町・茅根町・常福地町・春友町
- 学 区 機初小学校・瑞竜中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・お米がたいへんおいしい
 - ・伝統行事が継承されている など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・地域の高齢者を援助する人が高齢者になってきた
 - ・行事の参加者が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年7月23日 28名
平成29年1月28日 26名
- 計画まとめ会議 平成28年8月17日 10名
平成28年9月 5日 9名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン 子どもから高齢者まで ひとりにしないまちづくり

目標1 『 高齢者を 地域で見守る まちづくり 』 ～みんなで声かけ・見守ろう！～

- ・ 班内で、高齢者の安否確認をします
 - ・ えん側のような地域をつくれます ～ 地域えん側計画 ～
- えん側・・・だれでもちょっと立ち寄って、おしゃべりができるあったかい場所です
- ・ ご近所情報をみんなで共有します
- ご近所情報・・・ご近所だからこそわかる情報は、困ったときや災害時にとても大切な情報です

具体的な とりくみ

目標2 『 地域ワクワクサロン 』 ～ ふれあいサロンを広げます ～

- ・ 子どもと高齢者が、いつでも気軽に集まれる場所をつくれます（空き家の活用も検討します）
- ・ みんなの得意を持ちよって（手づくり料理、昔話、趣味 など）誰もが先生になります
- ・ まとめ役を中心に、継続します

☆ 地域の課題を みんなが知るために

- ・ 年1回、この計画について話し合い、見直しをします

せや 世矢地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 5,227人 (男2,544人 女2,683人)
- 世帯数 1,949世帯
- 町 会 小目町・亀作町・真弓町・真弓町真弓ヶ丘団地・大森町
- 学 校 世矢小学校・世矢中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・子どもたちのあいさつが元気
 - ・地区ボランティア協力隊による環境美化 など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・近所づき合いが少なくなっている
 - ・ひとり暮らし高齢者が増えてきている など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月18日 43名
- 計画まとめ会議 平成28年8月18日 10名
平成28年9月 5日 16名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン スマイル 世矢

具体的な とりくみ

目標1 ひとり暮らし高齢者に “さりげない”見守りを！

- ・ご近所で、普段から“さりげなく”見守ります

見守りのポイント！

- ・雨戸が開いたか、閉まったか
- ・新聞や郵便がたまっていないか
- ・電気がついたか、消えたか など

そして……

自分の用事の“ついでに”ごみ出しや買い物を手伝います

目標2 常会に入りやすい地域をつくろう！ ～笑顔で声かけコミュニケーション～（真弓町）

- ・ご近所・町会長などで、地域の和をつくります
- ・みんながふれあう機会に（総会や新年会、回覧板を回すときなど）地域のこと（しくみやきまり）を伝えます

目標3 たまり場づくり

- （1）『あなたの笑顔が見たいから』～通学路の整備～（小目町）
 - ・たいせつな子どもたちの安全を守り、地域の連携をつくるためにみんなで通学路を整備します
- （2）『地域の親になろう！』～三世代交流～（亀作町）
 - ・子ども＋親世代＋高齢者の三世代で交流します
- （3）『みんなでラジオ体操』（大森町）
 - ・歩いて行ける場所で、みんなでラジオ体操をします
 - ・仲間づくり、健康づくり、情報交換の場にします

☆ 地域の課題を知るために、今後も話し合い、見直しをしていきます

かわち 河内地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,148人 (男570人 女578人)
- 世帯数 467世帯
- 町 会 町屋町・町屋町北・西河内下町・西河内中町・西河内上町
- 学 区 機初小学校・瑞竜中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・町屋地区の街並み
 - ・文化行事がある（町屋の赤レンガなど） など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・ひとり暮らし高齢者が多くなっている
 - ・若者の定住が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年 6月29日 24名
- 計画まとめ会議 平成28年 9月13日 12名
平成28年10月11日 11名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン 河内 ふれあいの街

具体的な とりくみ

目標1 みんなが集まる場所をつくります

(1) 多くの人が集まる，交流の場を作ります

集まるアイデアの一例

- ・丸太や廃材，ビールケース等を使って，腰かけ場を作ります

(2) 町会，公民館，社会福祉協議会支部，その他関係団体が連携して事業を行います

※各団体の長が協議する場を持ち，効率的な事業を行います

※各団体の垣根を越えた交流の場・機会を作り，問題意識を共有します

(3) 住民の 生きがいつくり，健康づくり を進めます

(4) バザー等による資金確保を進めます

目標2 災害に備えます

(1) 地域で防災訓練を行います

- ・ AEDや消火器の使い方
- ・ 飲料水の確保
- ・ 炊き出し訓練（豚汁，おにぎり等）

(2) 防災訓練を通して，住民同士のコミュニケーションを図ります

目標3 みんなで高齢者を見守ります

(1) いつでも，みんなで，高齢者を見守ります

(2) 日頃の見守りを，災害時にも活かします

☆ 地域の課題を知るために，今後も話し合い，見直しをしていきます

くめ 久米地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 5,009人 (男2,439人 女2,570人)
- 世帯数 1,736世帯
- 町 会 久米町・薬谷町・大里町1・大里町2・大平町・玉造町・芦間町
大方町・岩手町
- 学 区 久米小学校・金砂郷中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・児童のあいさつがよくできている
 - ・元気な高齢者が多い など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・近所づきあいが少なくなっている
 - ・ひとり暮らしで生活に困っている高齢者がいる など
- 地域ふくし懇談会 平成28年7月30日 56名
平成28年8月27日 57名
- 計画まとめ会議 平成29年2月17日 35名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

ふれあいと絆^{きずな} 久米の郷具体的な
とりくみ

目標1 人と地域のつながりをつくろう！

- (1) 地域みんなであいさつ，声かけをしよう
- (2) 地域の共同作業に参加しよう
- (3) 住民同士の交流を進めよう
- (4) 会やサークル活動を活性化しよう
- (5) 地域の交流行事に参加しよう

目標2 健康づくりの輪を広げよう♪

- (1) ラジオ体操やウォーキング，軽スポーツなど
仲間づくりの輪を広げよう

目標3 安全・安心なまちをつくろう！

- (1) 防災・避難訓練に参加しよう
- (2) 地域みんなで声かけ・見守りをしよう

今後も地域の課題をみんなで知り，話し合いをつづけます

ぐんど 郡戸地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,979人 (男957人 女1,022人)
- 世帯数 720世帯
- 町 会 花房町・新地町・松栄町・中野町・小島町
- 学 区 郡戸小学校・金砂郷中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・子ども会が活発（三世代教室等）
 - ・地域の女子会がある など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・各世代を通じた情報交換の場がない
 - ・隣近所のお茶のみ交流が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成29年1月28日 25名
- 計画まとめ会議 平成29年1月28日 13名
- 参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

やさしいまち ぐんど 郡戸

具体的な
とりくみ**目標1 交流の場をつくろう！**

- (1) ニューサロン会を立ち上げます
老若男女を問わず，幅広い年齢層が集う
サロン会を集会所等で開きます
- (2) 様々な交流を行います
フリーマーケット・花見・料理教室
歩く会・軽スポーツ・健康教室 など
場所 旧郡戸幼稚園など

目標2 探そう！地域の名人（特技）

- (1) ものづくり・伝統文化など，地域に眠る
人材（財）を探します

目標3 笑顔であいさつ 見守り運動

- (1) だれもがあいさつをします
- (2) 高齢者も 子どもも 地域もみんなで見守ります

今後も地域の課題をみんなで知り，話し合いをつづけます

かなごう 金郷地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,773人 (男822人 女951人)
- 世帯数 592世帯
- 町 会 高柿町・竹合町・箕町・下利員町・中利員町・千寿町
- 学 区 金砂郷小学校・金砂郷中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・夏祭りや運動会，サロン等地域がまとまっている
 - ・ボランティアに取り組む人が多くなってきた など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・日中ひとりである人が多く，交流が少ない
 - ・あいさつをしない人がいる など
- 地域ふくし懇談会 平成28年9月3日 32名
- 計画まとめ会議 平成28年9月8日 15名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

あいさつと絆で きれいなまち 金郷

具体的な
とりくみ**目標1 体操教室をすすめます**

～ 地域のつながりで 健康寿命を延ばそう！ ～

- ・ラジオ体操，シルバーリハビリ体操，スクエアステップ など
- ・男女，年齢を問わず，集まりやすい場所で行います
- ・町会長，婦人会長がリーダーになってすすめます
- ・みんなに知らせて，声をかけあって参加します

目標2 えんがわで おしゃべりしよう！

- ・歩ける人は 自分から出かけて行ってあいさつ・声かけ・おしゃべりします

目標3 あいさつとクリーン作戦！

- ・挨拶をしよう！（人と人のつながりは挨拶から）
- ・自分のすんでいる地域は，自分たちできれいにしよう！

目標4 ひとり暮らし高齢者の安否確認をします

～ お年寄り 未来の自分だ 大切に！！ ～

- ・地域の行事を増やします
- ・となり近所へ積極的に声かけします
※誘い合う声かけが，一人暮らし高齢者や高齢者世帯の安否確認にもつながります
- ・若い時から，地域のまちづくりに関わっていこう！

目標5 集いの場をふやします**目標6 花壇づくりをすすめます**

今後も地域の課題をみんなで知り，話し合いをつづけます

かなさ 金砂地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,175人 (男579人 女596人)
- 世帯数 485世帯
- 町 会 上利員町・下宮河内町・赤土町・上宮河内町
- 学 区 金砂郷小学校・金砂郷中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・人のつながりが強い
 - ・蕎麦が有名 など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・ひとり暮らし高齢者が増えている
 - ・交流の機会が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成29年3月12日 38名
- 計画まとめ会議 平成29年3月12日 38名
- 参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

㊦がやく ㊦かまと ㊦あいこう！
(最 高)

具体的な
とりくみ

目標1 人と人との交流をすすめよう

- ・みんなが集い、話し合う場をつくろう
- ・草刈りなど共同作業の機会を活用しよう
- ・常陸秋そばなど地域の資源を活かし、都市部との交流を行おう

目標2 地域のつながりをつくろう

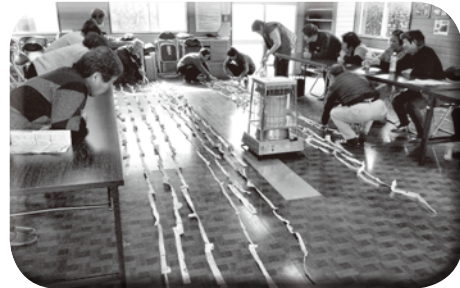
- ・老人クラブや地域の会を続け、広げていこう
- ・子どもから大人・高齢者まで世代を超えた交流を行おう
(グラウンドゴルフやイベントなど)
- ・楽しい地域のお祭を続けよう

目標3 となり近所の助けあいを広げよう

- ・見守りや声かけして、近所の助けあいの輪を広げよう

★今後も地域の課題をみんなで知り、話し合いをつづけます

やまだ 山田地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,700人 (男849人 女851人)
- 世帯数 640世帯
- 町 会 松平町・和田町・東連地町・棚谷町・国安町
- 学 区 山田小学校・水府中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・夏祭りが各地域で継承されている
 - ・美味しいお米ができる など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・ひとり暮らしの高齢者が多い
 - ・近所づきあいや人と人とのつながりが希薄 など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月22日 32名
- 計画まとめ会議 平成29年2月24日 17名
- 参加関係団体等 社協支部, 町会, 民生委員・児童委員, 老人会, 公民館, ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

地域住民の が強いまち 山田

～ 健康で笑顔のあふれるまち ～

具体的な とりくみ

目標1 地域住民が参加しやすく，絆が強まる交流を開催する

- 各種団体や同好会等で，交流会開催時，ひと声かけ，大勢が参加し絆を強くする

◎ 交流会の実施内容

☆ゲートボール，グラウンドゴルフ，ゴルフ，ふれあいサロン，健康体操など

☆三世代交流，ふるさと祭，歩く会など，全員が参加できる行事を継続する

☆シルバーリハビリ体操，絵手紙教室など 同好者での行事を継続する

誰が	町会，老人会，各団体等が主導し，開催する
----	----------------------

目標2 防災意識を高めよう

- 自主防災組織による，防災訓練を定期的に行う
- ・住民参加型の定期的な防災訓練を実施する
- ・災害時要支援者名簿をメンテナンスし，防災組織，消防団が共有する

誰が	町会，老人会，各団体等が主導し，開催する
	災害時要支援者名簿は，民生委員・児童委員がメンテナンスする

目標3 生活道路や環境整備を行う

- 地域住民全員参加で道路等の除草作業を行う
- ・市等計画の河川清掃日に合わせて実施する
- 空き家情報を把握する
- ・町会，地域消防組織と空き家情報を共有する

誰が	防災訓練は，町会が随時計画し，住民全員で実施する
	空き家情報は各自治会が把握しメンテナンスを実施・各自治会と近隣住民が見守り確認を行う

★地域の福祉を進めるために，町会，社会福祉協議会・山田支部，公民館，老人会役員が定期的に実施状況を把握し，課題等を見直します

そめわだ 染和田地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 1,560人 (男763人 女797人)
- 世帯数 591世帯
- 町 会 和久町・町田町・西染町・中染町中南・中染町中東・中染町中西
東染町
- 学 区 水府小学校・水府中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・自然が豊かで美しい
 - ・水府地区の中心地（支所・総合センター・北消防署）
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・子どもとふれあう場所がない
 - ・ひとり暮らしの高齢者が増えた
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月20日 29名
- 計画まとめ会議 平成29年3月 2日 22名
- 参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン みんなで一声 地域の輪（和）

具体的な とりくみ

目標1 近所力を強くする

○声かけ・見守りを強化します！

- ①回覧板を回すときに「声かけ」を行おう
- ②各自治会の集まりの場で「ご近所交流」を増やすことを伝えていこう

目標2 情報の共有化を図る

○情報の連絡強化を図ります！

- ①町会役員・民生委員・老人会などで情報を交換するネットワークをつくろう

☆地域の問題をみんなが知るために

- ・年に1回，この計画について協議して見直します
- ・町会長，民生委員，支部役員の話し合いを継続します

けがの 天下野地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 809人 (男396人 女413人)
- 世帯数 357世帯
- 町 会 天下野町一区・天下野町二区・天下野町三区・天下野町四区
天下野町五区・天下野町六区
- 学 区 水府小学校・水府中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・竜神大吊橋を中心に観光イベントがある
 - ・天下野（けがの）の地名 など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・ひとり暮らし高齢者が多い
 - ・近所との交流が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月20日 37名
- 計画まとめ会議 平成29年2月21日 23名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

みんなで声かけ♡明るい地域

具体的な
とりくみ

目標1 みんなで高齢者を見守ろう！

○高齢者の安全を確認するため、地域みんなで見守ろう

目標2 回覧板の回し方をみんなで考えよう！

○回覧板を次へ渡せない方について、支援する方法を考えよう

○行事参加を呼びかけるものは、多くの人へ声をかけよう

目標3 みんなで声かけして、行事に参加しよう！

○たくさんの人が集まり、交流を深めよう

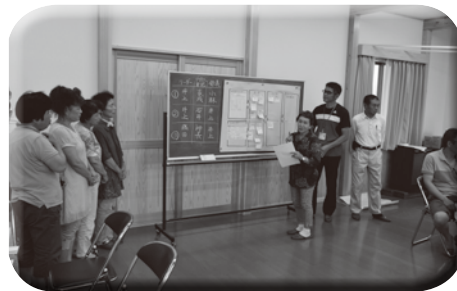
目標4 買い物のお手伝いをしよう！

○買い物へ行くことのできない人へ隣近所が声をかけよう

☆地域の問題をみんなが知るために

- ・年に1回、この計画について協議して見直しをします
- ・町会長、民生委員、支部役員の話し合いを継続します

たかくら 高倉地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 529人 (男259人 女270人)
- 世帯数 215世帯
- 町 会 上高倉町第1・上高倉町第2・下高倉町第1・下高倉町第2
- 学 区 水府小学校・水府中学校
- 地域のよいところ (懇談会から)
 - ・ 空気がおいしく、水がきれい
 - ・ 人情があり、皆やさしい など
- 地域の課題 (懇談会から)
 - ・ サロン会、茶飲み会をやりたいが移動手段が確保できない
 - ・ 行事への若者の参加が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年8月 6日 27名
- 計画まとめ会議 平成29年2月18日 31名
- 参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在 (国勢調査)

スローガン

「お互い様と感謝の心で」✿暮らし 安心 高倉町✿

具体的な
とりくみ**目標1 更に深めます地域の絆**

(1) 回覧板で繋がり/見守りを

「一声掛けて 声掛けて」挨拶での親近感と、お互い様の見守り。

誰もが「見守り 見守られる」で支え合い。

(2) 地元伝統行事の継承

全戸対象下記事業で、高倉地区はまだまだ繋がっています。

(新年会・花見会・三世代交流会・地区内一斉清掃・どんど焼き等)

目標2 明るく 元気で 活気広がる高倉町

(1) 健康づくりと おしゃべりサロン

ラジオ体操 シルバーリハビリ体操が現在地区内2か所で実施、大変好評を博しています。更におしゃべりサロンとしての側面もあり、心と体の両面での健康促進効果大。この体操&おしゃべり集う場所を、あと1~2か所程度増やしていきます。

(2) 「好きな人この指止まれ」で高まる生きがい、広がる地域の輪(サークル活動)

仲間づくり、健康づくり、生きがいと、多くを備えているこれらサークル活動を、地域づくりの会を中心に応援していきます。

(ゲートボール/グラウンドゴルフ/ゴルフ/ハイキング/輪投げ等)

目標3 災害に備えます

(1) 自主防災組織・消防団・地域づくりの会・社協支部・関係機関等を中心として、避難訓練・防災訓練を実施していきます。

(2) 災害時要支援者名簿の現行化

(3) 上記記載の関係者関係機関等での情報の共有化及び意思疎通

その他、高倉町福祉活動計画の定期的見直し

地域の課題は日々 更新されており、定期的に地区民・関係機関等で見直しを行っていきます

おざと 小里地区 地域福祉活動計画



- 人 □ 2,041人 (男991人 女1,050人)
- 世帯数 732世帯
- 町 会 里川町・徳田町・小妻町・小中町・大中町・大中町白幡台
- 学 区 里美小学校・里美中学校
- 地域のよいところ（懇談会から）
 - ・福祉に関わる情報交換の場がある
 - ・素直で親切な人が多い など
- 地域の課題（懇談会から）
 - ・見守りをする人も高齢化している
 - ・地域の集りの出席者が少ない など
- 地域ふくし懇談会 平成28年10月17日 29名
平成28年10月26日 28名
- 計画まとめ会議 平成28年12月20日 11名
- 参加関係団体等 社協支部，町会，民生委員・児童委員，老人会，公民館，ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

みんなで元気に楽しい生活

具体的な
とりくみ

目標1 はじめの一步 集まろう！

- (1) シルバーリハビリ体操の参加者を増やそう
 - *お茶, おしゃべりも楽しむ
- (2) より近い集会所での開催をめざします
- (3) 町会, 社協支部が中心になってすすめます
- (4) 参加者も役割分担し, 声をかけあい横の広がりをつくります

目標2 地域でがんばろう！！

- (1) 集まる機会を大切にします
 - *地域の祭, 世代や地域をこえた交流会など

目標3 みんなで声かけ 助けあい

- (1) 目くばり, 気くばりをします
 - *声かけ, 話し相手, 安否確認, ゴミだし, 買い物のお誘い・手伝い, 回らん板回しの手伝い

『小里地区のふくしを考える会』

・今後も地域の課題について, みんなで話し合いをつづけます

がみ 賀美地区 地域福祉活動計画



○人 □ 1,198人 (男579人 女619人)

○世帯数 463世帯

○町 会 折橋町・小菅町・上深荻大菅町

○学 区 里美小学校・里美中学校

○地域のよいところ（懇談会から）

- ・隣近所が仲よく、助け合っている
- ・昔のお茶のみ話が今でもできている など

○地域の課題（懇談会から）

- ・地域住民の高齢化で行事が減少している
- ・若い人たちが戻ってこない など

○地域ふくし懇談会 平成28年10月 6日 27名

○計画まとめ会議 平成28年12月13日 22名

○参加関係団体等 社協支部、町会、民生委員・児童委員、老人会、公民館、ボランティア等

※人口・世帯数 平成27年10月1日現在（国勢調査）

スローガン

愛がつくる幸せの♡

具体的な
とりくみ

目標1 出会いの場をつくろう！

- (1) 若者の希望塾をすすめます
- (2) ふれあいサロンをすすめます
(ふれあいサロン・・・みんなで集い、楽しむ場です)
 - ①集会所ごとに行います
(パーティー、花見、盆踊り、グラウンドゴルフ、ドッジボール、飲みニケーション など)
 - ②里美文化センター、旧賀美小 グランド・体育館 など活用します
- (3) 今日“行く”(教育)と今日“用”(教養)をつくります
*今日の用事、今日行くところをつくって、出かけることが健康づくりや生きがいにつながります

目標2 笑顔であいさつ 見守り運動

- (1) だれもがあいさつをします
- (2) 高齢者も、子どもも、地域も、みんなで見守ります

賀美の幸せを実現するために

『賀美を愛する会』に集い、みんなでとりくみます！

町会、自主防災会、消防団、上深荻駐在所、社会福祉協議会賀美支部、民生委員・児童委員、老人クラブ、食生活改善推進委員、青少年健全育成賀美支部、在宅福祉ネットワーク、保健推進員、体育協会賀美支部、スポーツ推進委員、里美小中学校PTA、子ども会育成会、青少年相談員、スポーツ少年団、町会推進委員

☆今後も地域の課題について、みんなで話し合いをつづけます

